

麻繊維を使用した育苗用資材の商品化について

日本甜菜製糖株式会社（東京都港区三田、社長：恵本司、以下「当社」）は、紙筒事業部で販売してきた特殊紙製の移植栽培用育苗鉢（商品名ペーパーポット®）について、麻繊維を使用したペーパーポット®を商品化することにしましたので、以下の通りお知らせします。

1. 商品化の目的

近年、米国を初めとする海外諸国（地域）では、ペーパーポット®を使用した野菜の栽培が認知されてきており、特に簡易移植機「ひっぱりくん®」と連続式ペーパーポット®（商品名チェーンポット®）を使用した移植システムによる野菜栽培が、急速に普及しています。

世界的に野菜に対する安心・安全への意識が高まる中、欧米諸国をはじめとした現地ユーザーから「環境にやさしい」商品を要望する声が増えております。

その為、さらなるエコ素材として、天然由来の麻繊維を使用したチェーンポット®を開発することにしました。

当社では、SDGs（持続可能な開発目標）に積極的に取り組んでおりますが、一般的な育苗資材としてプラスチックトレイの使用が大きなシェアを占める中、当該商品が全世界的な問題である廃プラスチック問題の解決に繋がるものと考えております。

2. 今後の展開

当該商品は、「HEMP CHAINPOT」の商品名で10月から海外向けに販売を開始する予定です。開発にご協力頂いた三晃化学株式会社（北海道札幌市中央区、社長：渡邊民嗣）を総代理店として拡販を進めます。

天然由来の材料を使用することにより、「HEMP CHAINPOT」は有機農法、有機栽培に対応できると考えており、米国において有機認証取得を目指します。欧州等、米国以外の地域でも注目されていることから積極的に海外展開を図ってまいります。



麻繊維を使用したチェーンポット「HEMP CHAINPOT」



チェーンポット®専用の簡易移植機ひっぱりくん®による
「HEMP CHAINPOT」苗の移植の様子

以上

<本件に対する問い合わせ先>
日本甜菜製糖株式会社
紙筒事業部担当者：和田
E-mail: paperpot@nitten.co.jp

三晃化学株式会社
輸出担当者：武井
E-mail: takei@sankou1.com